

平成31年度 国語科：国語総合 a

コース・単位数	1年：特進コース・アスリート特進コース（2単位）			
学習の到達目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を養成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。			
教科書	国語総合 現代文編（東京書籍）	副教材	入試漢字マスター1800+三訂版 （河合書店） プログレス 現代文 総演習 基礎編 （いづな書店）	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	文章を読み取り、目的や場に応じて効果的に話的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書いたり、発表したりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	予習課題の提出 授業態度 発問と応答 ノートの整理 学習プリント 小テスト学習	授業態度 ノートの整理 学習プリント	レポートや感想文 意見発表の的確さ ノートの整理 学習プリント 定期テスト	ノートの整理 学習プリント 小テスト 定期テスト

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
1年	予習の仕方・ノートの作り方	<ul style="list-style-type: none"> 予習の仕方、ノートの作り方を説明に基づき実践する。 新出漢字の書き取り。 難解語句の意味調べ。 構成を考える。 指示語の内容を考える。 要約文（感想文）を書く。 	<ul style="list-style-type: none"> すべての単元において、予習やノートの作成が丁寧にできているか。（関心・意欲・態度） 毎時8割以上の得点が取れているか。（知識・理解） 問題演習をとおして、進路に応じた知識の習得を目指し、意欲的に取り組むことができたか。（関心・意欲・態度） （知識・理解）
	漢字小テスト	<ul style="list-style-type: none"> 『入試漢字マスター』より、指定された範囲から出題される小テストに毎時間取り組む。 	
	問題演習	<ul style="list-style-type: none"> 単元ごとに行われる問題演習に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 問題演習をとおして、進路に応じた知識の習得を目指し、意欲的に取り組むことができたか。（関心・意欲・態度） （知識・理解）
	【評論1】 「客観論と抽象論」	<p>【随想】</p> <ul style="list-style-type: none"> 随想を読み筆者の主張に触れ、新たなものの見方を理解できるよう考える。 自己の体験などに照らし合わせ話し合ったり、発表したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章に興味をもち、意欲的に理解しようと、調べたり、考えたりして文章を読むことができたか。 意欲的に自分の意見を発表することができたか。 相手の意見を的確にとらえようと聞き、話し合いに参加することができたか。（思考・判断）
	【小説1】 『羅生門』		
	【評論2】 「時間と自由の関係について」	<p>【小説】</p> <ul style="list-style-type: none"> 登場人物の性格、心理、行動などに注目して文章を読むことを心がける。 主人公を自己に投影させて小説を読み味わい、小説のテーマに応じた課題について、発表したり文章を書いたりする。 作者に対する理解を、画像や動画資料等によって深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章の読解をとおして課題とされた事柄について、適切な表現を用いて文章を書くこと
	【随想1】 「蟬と日本語」		

	<p>【小説 2】 『城の崎にて』</p> <p>【評論 3】 「メディアがつくる身体」</p> <p>【短歌と俳句】 「小景異情」 「十五の心」</p> <p>【評論 4】 「暇と退屈の倫理学」</p> <p>【小説 3】 『富嶽百景』</p>	<p>【評論】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認識、時間、情報、倫理の4つのテーマの評論文を読み、多様な言葉に触れ、見識を広げる。 ・各テーマについて、筆者の考えを的確に読み取った上で自分の考えを持ち、話したり聞き取ったりする。 ・他者と話し合ったりしたことをもとに深めた自分の考えを、読み手に伝えることを意識して書く。 <p>【短歌と俳句】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語句の意味や用法を調べ理解し、作品の内容を解釈する。 ・文体や修辞など、短歌や俳句特有の表現上の特色をとらえる。 ・調べた事柄をもとに、読み込まれた情景や心情を考え鑑賞する。 	<p>ができたか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を的確に読み取って、自分の考えを深めることに発展させることができたか。 (技能・表現)
--	---	--	--

平成31年度 国語科：国語総合b

コース・単位数	1年：特進コース・アスリート特進コース（3単位）			
学習の到達目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を養成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。			
教科書	国語総合 古典編（東京書籍）	副教材	新明説総合古典文法（尚文出版） みるみる覚える 古文単語300+敬語（いいずな書店） 精選漢文（尚文出版） 力をつける漢文（数研出版） プロGRESS古典 総演習 基本編（いいずな書店）	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	文章を読み取り、目的や場に応じて効果的に話的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書いたり、発表したりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	予習課題の提出 授業態度 発問と応答 ノートの整理 学習プリント 小テスト学習	授業態度 ノートの整理 学習プリント	レポートや感想文 意見発表の的確さ ノートの整理 学習プリント 定期テスト	ノートの整理 学習プリント 小テスト 定期テスト

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
1年	予習の仕方・ノートの作り方 古文単語小テスト 問題演習 【古文1】 「検非違使忠明」 『今昔物語集』 「大江山の歌」 『十訓抄』	【古文の予習とノート作り】 ・本文をノートに正確に書く。 ・音読を正確に繰り返す。 ・難解な古語単語の意味を古語辞典を使って調べる。 ・文法事項について、『体系古典文法』を使って調べる。 【漢文の予習とノート作り】 ・本文をノートに正確に書く。 ・音読を正確に繰り返す。 ・書き下し文を作成する。 ・難解な語句について、漢和辞典を使って意味を調べる。 ・句法について『精選漢文』を使って調べる。 ・『みるみる覚える 古文単語』より、指定された範囲から出題される小テストに毎時間取り組む。 ・単元ごとに行われる問題演習に取り組む。 【古文1】 ・古語における仮名遣いを覚える。 ・ことばの単位を理解する。 ・文節と単語の関係を理解する。 ・品詞の種類を覚える。 『体系古典文法』（p4-10） 【古文2】 ・『徒然草』の作品内容を捉える。	・すべての学習単元において、事前説明に基づいた予習が丁寧にノートにできているか。 （関心・意欲・態度） （知識・理解） ・小テストで毎時8割以上の得点が取れているか。（知識・理解） ・問題演習をとおして、進路に応じた知識の習得を目指し、意欲的に取り組むことができたか。 （関心・意欲・態度） （知識・理解） 【古文の評価】 ・『体系古典文法』を積極的に予習復習に活用しているか。 （関心・意欲・態度）

<p>【古文 2】 「ある人、弓射ることを習ふに」 「一事を必ず成さんと思はば」 『徒然草』</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・活用形とその用法を学習する。 ・動詞の活用の種類を学習する。 ・動詞の活用の種類と活用形の見分ける。 『体系古典文法』(p11-27) ・係り結びの法則を理解し効果を考える。 『体系古典文法』(p104-106) 	<ul style="list-style-type: none"> ・調べ学習や話し合いなどをおして作品理解に努めることができたか。 (思考・判断)
<p>【漢文 1】 訓読の基本</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新出助動詞を学習する。 「べし・む・ず」 「る・らる・けり・たり・なり」 『体系古典文法』(p52-61) 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な時代特有の考え方や生活の姿などを読み取り、現代と比べ考察しレポート作成や発表をすることができたか。 (技能・表現)
<p>【漢文 2】 「助長」 「推敲」 『列子』</p>	<p>【古文 3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『伊勢物語』の作品内容を捉える。 ・形容詞と形容動詞の種類を覚える。 ・形容詞と形容動詞の活用の種類と活用形を見分ける。 『体系古典文法』(p28-36) 	<ul style="list-style-type: none"> ・古語の語彙の習得と文法の理解ができたか。 (知識・理解)
<p>【古文 3】 「芥川」 「東下り」 『伊勢物語』</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新出助動詞を学習する。 「り・む・じ・べし」 『体系古典文法』(p60・62-63・66-67・72) 	<p>【漢文の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『力をつける漢文』を積極的に予習復習に活用しているか。 (関心・意欲・態度)
<p>【古文 4】 「天の羽衣」 「富士の山」 『竹取物語』</p>	<p>【古文 4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『竹取物語』の作品内容を捉える。 ・敬語の種類と敬意の対象を見分ける。 『体系古典文法』(p113-126) ・新出助動詞を学習する。 「つ・り・き・ぬ・らむ・まじ・ぬ」 『体系古典文法』(p56・58・60・72) 	<ul style="list-style-type: none"> ・調べ学習や話し合いなどをおして作品理解に努めることができたか。(思考・判断)
<p>【漢文 3】 「朝三暮四」 「苛政猛於虎也」 『礼記』</p>	<p>【古文 5】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『土佐日記』の作品内容を捉える。 ・既習文法事項を反復学習する。 ・和歌の修辞を覚え、修辞を反映させた正しい口語訳ができるよう努める。 『体系古典文法』(p135-141) 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢字漢文を日本の言語文化の原点とらえ、中国古典に表されたものの見方や考え方を考察しレポート作成や発表をすることができたか。 (技能・表現)
<p>【古文 5】 「馬のはなむけ」 「帰京」 『土佐日記』</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新出助動詞を学習する。 「なり・けむ」 『体系古典文法』(p64・71) 	<ul style="list-style-type: none"> ・漢文を読むための基礎事項の理解と習得に努めることができたか。 (知識・理解)
<p>【漢文 4】 唐詩 「春暁」 「秋夜寄丘員外」 「送元二使安西」 「春望」</p>	<p>【古文 6】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・『枕草子』の作品内容を捉える。 ・既習文法事項を反復学習する。 	
<p>【古文 6】 「虫は」 「ありがたきもの」 『枕草子』</p>	<p>【漢文 1】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・返り点の種類と用法を知り正しく読む。 ・助字の意味を覚える。 ・再読文字の仕組みと意味を覚える。 『精選漢文』(p16-36) 	
<p>【漢文 2】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・故事成語の由来と意味を覚える。 ・句法「否定・使役」 『精選漢文』(p38-40.145) 	<p>【漢文 3】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・故事成語の由来と意味を覚える。 ・句法「疑問」 『精選漢文』(p138) 	
<p>【漢文 4】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢詩のきまりを覚える。 (種類・詩形・押韻・構成) 『精選漢文』(p210-212) 		

平成31年度 国語科：国語総合 a

コース・単位数	1年：普通コース（2単位）			
学習の到達目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を養成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。			
教科書	高等学校 改訂版 国語総合（第一学習社）	副教材	級別漢字セミナー 漢字能力検定対応 (浜島書店)	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	文章を読み取り、目的や場に応じて効果的に話的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書いたり、発表したりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	予習課題の提出 授業態度 発問と応答 ノートの整理 学習プリント 小テスト学習	授業態度 ノートの整理 学習プリント	レポートや感想文 意見発表の的確さ ノートの整理 学習プリント 定期テスト	ノートの整理 学習プリント 小テスト 定期テスト

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
1年	予習の仕方・ノートの作り方 漢字小テスト 【随想1】 「驚くという才能」 【小説1】 『羅生門』 【評論1】 「ものことば」 【随想2】 「交換は楽しい」 【小説2】 『鏡』	<ul style="list-style-type: none"> 予習の仕方、ノートの作り方を説明に基づき実践する。 <ul style="list-style-type: none"> 新出漢字の書き取り。 難解語句の意味調べ。 構成を考える。 指示語の内容を考える。 要約文（感想文）を書く。 『級別漢字セミナー』（p2-34）より、指定された範囲から出題される小テストに毎時間取り組む。 【随想】 <ul style="list-style-type: none"> 随想を読み筆者の主張に触れ、新たなものの見方を理解できるよう考える。 自己の体験などに照らし合わせ話し合ったり、発表したりする。 【小説】 <ul style="list-style-type: none"> 登場人物の性格、心理、行動などに注目して文章を読むことを心がける。 主人公を自己に投影させて小説を読み味わい、小説のテーマに応じた課題について、発表したり文章を書いたりする。 作者に対する理解を、画像や動画資料等によって深める。 【評論】 <ul style="list-style-type: none"> 言語論、科学論、日本文化論、グローバリズム論の4つのテーマの評論文を読み、多様な言葉に触れ、見識を広げる。 	<ul style="list-style-type: none"> すべての単元において、予習やノートの作成が丁寧に行われているか。 (関心・意欲・態度) 毎時8割以上の得点が取れているか。 漢字検定4級以上の取得を目標に取り組めたか。 (知識・理解) 文章に興味をもち、意欲的に理解しようと、調べたり、考えたりして文章を読むことができたか。 意欲的に自分の意見を発表することができたか。 相手の意見を的確にとらえようと聞き、話し合いに参加することができたか。 (思考・判断) 文章の読解をとおして課題とされた事柄について、適切な表現を用いて文章を書くことができたか。 文章を的確に読み取って、自分の考えを深めることに発展させることができたか。 (技能・表現)

<p>【評論 2】 「文化」としての科学」</p> <p>【短歌と俳句】 「その子二十」 「こころの帆」</p> <p>【評論 3】 「間」の感覚」</p> <p>【小説 3】 『城の崎にて』</p> <p>【評論 4】 「グローバリズムの遠近感」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各テーマについて、筆者の考えを的確に読み取った上で自分の考えを持ち、話したり聞き取ったりする。 ・他者と話し合ったりしたことをもとに深めた自分の考えを、読み手に伝えることを意識して書く。 <p>【短歌と俳句】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・語句の意味や用法を調べ理解し、作品の内容を解釈する。 ・文体や修辞など、短歌や俳句特有の表現上の特色をとらえる。 ・調べた事柄をもとに、読み込まれた情景や心情を考え鑑賞する。 	
--	---	--

平成31年度 国語科：国語総合b

コース・単位数	1年：普通コース（3単位）			
学習の到達目標	国語を適切に表現し的確に理解する能力を養成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図る態度を育てる。			
教科書	高等学校 改訂版 国語総合（第一学習社）	副教材	新明説総合古典文法（尚文出版） 力をつける漢文 習得編 新版 （数研出版）	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	文章を読み取り、目的や場に応じて効果的に話的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書いたり、発表したりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	予習課題の提出 授業態度 発問と応答 ノートの整理 学習プリント 小テスト学習	授業態度 ノートの整理 学習プリント	レポートや感想文 意見発表の的確さ ノートの整理 学習プリント 定期テスト	ノートの整理 学習プリント 小テスト 定期テスト

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
1年	予習の仕方・ノートの作り方 【古文1】 「児のそら寝」 『宇治拾遺物語』 【古文2】 「かぐや姫のおひたち」『竹取物語』 【古文3】 「芥川」 『伊勢物語』	古文の予習とノート作り ・本文をノートに正確に書く。 ・音読を正確に繰り返す。 ・難解な古語単語の意味を古語辞典を使って調べる。 ・文法事項について、『体系古典文法』を使って調べる。 【漢文の予習とノート作り】 ・本文をノートに正確に書く。 ・音読を正確に繰り返す。 ・書き下し文を作成する。 ・難解な語句について、漢和辞典を使って意味を調べる。 ・句法について『力をつける漢文』を使って調べる。 【古文1】 ・古語における仮名遣いを覚える。 ・ことばの単位を学習する。 ・文節と単語の関係を学習する。 ・品詞の種類を覚える。 『体系古典文法』（p4-10） 【古文2】 ・活用形とその用法を学習する。 ・動詞の活用の種類を学習する。 ・動詞の活用の種類と活用形の見分ける。 『体系古典文法』（p11-27） ・係り結びの法則を理解し効果を考える。 『体系古典文法』（p104-106）	・すべての学習単元において、事前説明に基づいた予習が丁寧にノートにできているか。 （関心・意欲・態度） （知識・理解） 【古文の評価】 ・『体系古典文法』を積極的に予習復習に活用しているか。 （関心・意欲・態度） ・調べ学習や話し合いなどをおして作品理解に努めることができたか。 （思考・判断） ・様々な時代特有の考え方や生活の姿などを読み取り、現代と比べ考察しレポート作成や発表をすることができたか。 （技能・表現） ・古語の語彙の習得と文法の理解ができたか。 （知識・理解） 【漢文の評価】 ・『力をつける漢文』を積極的に予習復習に活用しているか。 （関心・意欲・態度） ・調べ学習や話し合いなどをと

<p>【漢文1】 訓読に親しむ （一）（二）（三）</p> <p>【古文4】 「東下り」 『伊勢物語』</p> <p>【漢文2】 「狐借虎威」 「蛇足」 『戦国策』</p> <p>【古文5】 「門出」 「帰京」『土佐日記』</p> <p>【漢文3】 唐詩の世界 「春暁」 「江南春」 「送元二使安西」 「春望」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新出助動詞を学習する。 「す・ず・けり・つ・ぬ・たり」 『体系古典文法』（p52-61） 【古文3】 <ul style="list-style-type: none"> ・『伊勢物語』の作品内容を捉える。 ・形容詞と形容動詞の種類を覚える。 ・形容詞と形容動詞の活用の種類と活用形を見分ける。 『体系古典文法』（p28-36） ・新出助動詞を学習する。 「まし・き・まじ」 『体系古典文法』（p56・68・72） 【古文4】 <ul style="list-style-type: none"> ・『伊勢物語』の作品内容を捉える。 ・既習文法事項を反復学習。 ・新出助動詞を理解する。 「り・む・じ・べし」 『体系古典文法』（p60・62-63・66-67・72） 【古文5】 『土佐日記』の作品内容を捉える。 <ul style="list-style-type: none"> ・既習文法事項を反復学習する。 ・新出助動詞を学習する。 「なり・けむ」 『体系古典文法』（p64・71） 【漢文1】 <ul style="list-style-type: none"> ・返り点の種類と用法を理解し正しく読む。 ・助字の意味を覚える。 ・再読文字の仕組みと意味を覚える。 『力をつける漢文』（1～5） 【漢文2】 <ul style="list-style-type: none"> ・故事成語の由来と意味を覚える。 ・句法「否定・禁止・使役・反語」 『力をつける漢文』（6・8・9・10） 【漢文3】 <ul style="list-style-type: none"> ・漢詩のきまりを覚える。 （種類・詩形・押韻・構成） 『力をつける漢文』（16） 	<p>おして作品理解に努めることができたか。（思考・判断）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・漢字漢文を日本の言語文化の原点とらえ、中国古典に表されたものの見方や考え方などを考察しレポート作成や発表をすることができたか。 （技能・表現） ・漢文を読むための基礎事項の理解と習得に努めることができたか。 （知識・理解）
---	--	---

平成31年度 国語科：現代文B

コース・単位数	2年：特進理系コース（2単位） 3年：特進理系コース（2単位）			
学習の到達目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。			
教科書	高等学校 現代文B 改訂版 （三省堂）	副教材	入試漢字マスター1800+三訂版 （河合出版） プログレス現代文 総演習 標準編 （いづな書店） 現代文マーク完答24 （尚文出版）	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、理解や関心を深めようとしている。	文章を読んで、書き手の意図や人物、情景、心理の描写などを的確にとらえ、表現を味わっている。	目的や課題に応じて、様々な情報を分析、整理し自分の考えを効果的に表現できる。	語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞など表現の特色をとらえている。
評価方法	学習姿勢の観察 読みや文章力 演習課題	発言内容の観察 記述の確認 定期テスト	批評力の観察 自修力の観察 定期テスト	学習活動の観察 ノートの点検 定期テスト

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
2年	予習の仕方・ノートの作り方	・予習の仕方、ノートの作り方を説明に基づき実践する。	・すべての単元において、予習やノートの作成が丁寧にできているか。 （関心・意欲・態度）
	漢字小テスト	・『入試漢字マスター』で指定された範囲から出題される小テストに取り組む。	・毎時8割以上の得点が取れているか。 （関心・意欲・態度） （知識・理解）
	現代文単語小テスト		
	【評論1】 「文系と理系の壁はあるか」	【評論】 ・8つのテーマの評論文を読み、多様な言葉に触れ語彙を増やす。 ・各テーマについて、論理構造を把握しながら筆者の主張を正確に読み解き、それらをふまえて自分の意見を述べる。	・文章に興味をもち、意欲的に理解しようと、調べたり、考えたりして文章を読むことができたか。 ・意欲的に自分の意見を発表することができたか。 ・相手の意見を的確にとらえようと聞き、話し合いに参加することができたか。 （思考・判断）
【小説1】 「山月記」	【小説】 ・現代小説のおもしろさを味わう。 ・登場人物の性格、心理、行動の変化を正確に読み取る。 ・主要人物に自己を投影し自己の考えを述べる。 ・近代の代表的な短編・長編小説を読解・鑑賞しそれぞれの作品の主題について、自身の考察を述べる。	・文章の読解をとおして課題とされた事柄について、適切な表現を用いて文章を書くことができたか。 ・文章を的確に読み取って、自分の考えを深めることに発展させることができたか。 （技能・表現）	
	【評論2】 「ホンモノのおカネの作り方」	【評論】 ・7つのテーマの評論文を読み、多様な言葉に触れ語彙を増やす。 ・各テーマについて、論理構造を把握しながら筆者の主張を正確に読み解き、それらをふまえて自分の意見を述べる。	

<p>3 年</p>	<p>【小説 2】 「ひよこの眼」</p> <p>【評論 3】 「忘れられる権利」</p> <p>【小説 3】 「こころ」</p> <p>【評論 4】 「スポーツとナショナリズム」</p> <p>【評論 5】 「「である」ことと「する」こと」</p> <p>【小説 4】 「舞姫」</p> <p>【評論 6】 「ぬくみ」</p> <p>【小説 5】 「美神」</p> <p>【評論 7】 「猫は後悔するか」</p> <p>【評論 8】 「日本文化の雑種性」</p>	<p>【問題演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとに演習問題に随時取り組む。 ・副教材を課題や演習として、十分に活用し国語総合演習（口語文法・文学史・語彙・小論文・要約）に取り組み、大学入試に向けた実践を重ねる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題演習をとおして、進路に応じた知識の習得を目指し、意欲的に取り組むことができたか。 <p>(関心・意欲・態度) (知識・理解)</p>
----------------	--	---	---

平成31年度 国語科：現代文B

コース・単位数	2年：特進文系コース（3単位）・アスリート特進コース（3単位） 3年：特進文系コース（4単位）・アスリート特進コース（3単位）			
学習の到達目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。			
教科書	高等学校 現代文B 改訂版（三省堂）	副教材	入試漢字マスター1800＋三訂版（河合出版） プログレス現代文総演習標準編（2年） プログレス現代文総演習発展編（3年）（いづな書店） 現代文マーク完答24（尚文出版）	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、理解や関心を深めようとしている。	文章を読んで、書き手の意図や人物、情景、心理の描写などを的確にとらえ、表現を味わっている。	目的や課題に応じて、様々な情報を分析、整理し自分の考えを効果的に表現できる。	語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞など表現の特色をとらえている。
評価方法	学習姿勢の観察 読みや文章力 演習課題	発言内容の観察 記述の確認 定期テスト	批評力の観察 自修力の観察 定期テスト	学習活動の観察 ノートの点検 定期テスト

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
2年	予習の仕方・ノートの作り方	・予習の仕方、ノートの作り方を説明に基づき実践する。	・すべての単元において、予習やノートの作成が丁寧にできているか。 （関心・意欲・態度）
	漢字小テスト	・『入試漢字マスター』で指定された範囲から出題される小テストに取り組む。	・毎時8割以上の得点が取れているか。 （関心・意欲・態度） （知識・理解）
	現代文単語小テスト		
	【評論1】 「文系と理系の壁はあるか」	【評論】 ・8つのテーマの評論文を読み、多様な言葉に触れ語彙を増やす。 ・各テーマについて、論理構造を把握しながら筆者の主張を正確に読み解き、それらをふまえて自分の意見を述べる。	・文章に興味をもち、意欲的に理解しようと、調べたり、考えたりして文章を読むことができたか。 ・意欲的に自分の意見を発表することができたか。 ・相手の意見を的確にとらえようと聞き、話し合いに参加することができたか。 （思考・判断）
	【小説1】 「山月記」	【小説】 ・現代小説のおもしろさを味わう。 ・登場人物の性格、心理、行動の変化を正確に読み取る。 ・主要人物に自己を投影し自己の考えを述べる。 ・近代の代表的な短編・長編小説を読解・鑑賞しそれぞれの作品の主題について、自身の考察を述べる。	・文章の読解をとおして課題とされた事柄について、適切な表現を用いて文章を書くことができたか。 ・文章を的確に読み取って、自分の考えを深めることに発展させることができたか。 （技能・表現）
【評論2】 「ホンモノのおカネの作り方」	【評論】 ・7つのテーマの評論文を読み、多様な言葉に触れ語彙を増やす。 ・各テーマについて、論理構造を把握しながら筆者の主張を正確に読み解き、それらをふまえて		

<p>3 年</p>	<p>【小説 2】 「ひよこの眼」</p> <p>【評論 3】 「忘れられる権利」</p> <p>【小説 3】 「こころ」</p> <p>【評論 4】 「スポーツとナショナリズム」</p> <p>【評論 5】 「であることとすること」</p> <p>【小説 4】 「舞姫」</p> <p>【評論 6】 「ぬくみ」</p> <p>【小説 5】 「美神」</p> <p>【評論 7】 「猫は後悔するか」</p> <p>【評論 8】 「日本文化の雑種性」</p>	<p>自分の意見を述べる。</p> <p>【問題演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・単元ごとに演習問題に随時取り組む。 ・副教材を課題や演習として、十分に活用し国語総合演習（口語文法・文学史・語彙・小論文・要約）に取り組み、大学入試に向けた実践を重ねる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題演習をとおして、進路に応じた知識の習得を目指し、意欲的に取り組むことができたか。 <p>(関心・意欲・態度) (知識・理解)</p>
----------------	--	---	---

平成31年度 国語科：現代文B

コース・単位数	2年：理系コース（2単位） 3年：理系コース（2単位）			
学習の到達目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。			
教科書	新編 現代文B（大修館書店）	副教材	級別漢字セミナー（浜島書店） 現代文単語ノート（文英堂） LT現代文2（2年）（第一学習社） LT現代文3（3年）（第一学習社）	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、理解や関心を深めようとしている。	文章を読んで、書き手の意図や人物、情景、心理の描写などを的確にとらえ、表現を味わっている。	目的や課題に応じて、様々な情報を分析、整理し自分の考えを効果的に表現できる。	語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞など表現の特色をとらえている。
評価方法	学習姿勢の観察 読みや文章力 演習課題	発言内容の観察 記述の確認 定期テスト	批評力の観察 自修力の観察 定期テスト	学習活動の観察 ノートの点検 定期テスト

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
2年	予習の仕方・ノートの作り方 漢字小テスト 【随筆1】 「「迷う」力のすばらしさ」 【小説1】 『ざしきわらし』 【評論1】 「言葉は変わるもの、されど伝承すべきものの」 【評論2】 「人工の自然—科学技術時代の今を生きるために」 【小説2】 「山月記」 【随想2】 「祖母が笑うということ」	<ul style="list-style-type: none"> ・予習の仕方、ノートの作り方を説明に基づき実践する。 ・『常用漢字ダブルクリア』で指定された範囲（p60-93）から出題される小テストに毎時間取り組む。 【随想】 <ul style="list-style-type: none"> ・筆者が何を言おうとしているのかを的確に捉える。 ・扱われている問題を自分自身に引き寄せて読解し、自分なりの見解を持つとともに、他者の見解とも交流し、自らの思考や視野を広げる。 【小説】 <ul style="list-style-type: none"> ・現代小説のおもしろさを味わう。 ・登場人物の性格、心理、行動の変化を正確に読み取る。 ・主要人物に自己を投影し自己の考えを述べる。 ・近代の代表的な短編・長編小説を読解・鑑賞しそれぞれの作品の主題について、自身の考察を述べる。 【評論】 <ul style="list-style-type: none"> ・言語、科学、メディア、文化、社会の5つのテーマの評論文を読み、多様な言葉に触れ語彙を増やす。 ・各テーマについて、論理構造を把握しながら筆者の主張を正確に読み解き、それらをふまえて、自分の意見を述べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての単元において、予習やノートの作成が丁寧にできているか。 (関心・意欲・態度) ・毎時8割以上の得点が取れているか。 ・漢字検定3級以上の取得を目標に取り組めたか。 (知識・理解) ・文章に興味をもち、意欲的に理解しようと、調べたり、考えたりして文章を読むことができたか。 ・意欲的に自分の意見を発表することができたか。 ・相手の意見を的確にとらえようと聞き、話し合いに参加することができたか。 (思考・判断) ・文章の読解をとおして課題とされた事柄について、適切な表現を用いて文章を書くことができたか。 ・文章を的確に読み取って、自分の考えを深めることに発展させることができたか。 (技能・表現)

<p>3 年</p>	<p>【評論 3】 「メディアって何？」</p> <p>【小説 3】 「待合室」</p> <p>【評論 4】 「殺し文句は永遠に一恋する伊勢物語」</p> <p>【評論 5】 「政治の基本は民主主義」</p> <p>【小説 4】 「こころ」</p> <p>【評論 6】 「敬語への自覚、他者への自覚」</p>	<p>・副教材「LT現代文」を課題や演習として、十分に活用し国語総合演習（口語文法・文学史・語彙・小論文・要約）に取り組み、大学入試に向けた実践を重ねる。</p>	<p>・毎時8割以上の得点が取れているか。</p> <p>・漢字検定準2級以上の取得を目標に取り組めたか。 (知識・理解)</p> <p>・問題演習をとおして、進路に応じた知識の習得を目指し、意欲的に取り組むことができたか。 (関心・意欲・態度) (知識・理解)</p>
----------------	--	---	---

平成31年度 国語科：現代文B

コース・単位数	2年：文系コース（3単位） 3年：文系Ⅰコース（3単位） 文系Ⅱコース（4単位）			
学習の到達目標	近代以降の様々な文章を的確に理解し、適切に表現する能力を高めるとともに、ものの見方、感じ方、考え方を深め、進んで読書することによって、国語の向上を図り人生を豊かにする態度を養う。			
教科書	新編 現代文B 改訂版（大修館書店）	副教材	級別漢字セミナー（浜島書店） 現代文単語ノート（文英堂） LT現代文2（2年）（第一学習社） LT現代文3（3年）（第一学習社）	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、理解や関心を深めようとしている。	文章を読んで、書き手の意図や人物、情景、心理の描写などを的確にとらえ、表現を味わっている。	目的や課題に応じて、様々な情報を分析、整理し自分の考えを効果的に表現できる。	語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにし、文体や修辞など表現の特色をとらえている。
評価方法	学習姿勢の観察 読みや文章力 演習課題	発言内容の観察 記述の確認 定期テスト	批評力の観察 自修力の観察 定期テスト	学習活動の観察 ノートの点検 定期テスト

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
2 年	予習の仕方・ノートの作り方	・予習の仕方、ノートの作り方を説明に基づき実践する。	<ul style="list-style-type: none"> ・すべての単元において、予習やノートの作成が丁寧にできているか。 (関心・意欲・態度) ・毎時8割以上の得点が取れているか。 ・漢字検定3級以上の取得を目標に取り組めたか。 (知識・理解)
	漢字小テスト	・『級別漢字セミナー』から出題される小テストに毎時間取り組む。	
3 年	問題演習	【随想】 ・筆者が何を言おうとしているのかを的確に捉える。 ・扱われている問題を自分自身に引き寄せて読解し、自分なりの見解を持つとともに、他者の見解とも交流し、自らの思考や視野を広げる。	<ul style="list-style-type: none"> ・文章に興味をもち、意欲的に理解しようと、調べたり、考えたりして文章を読むことができたか。 ・意欲的に自分の意見を発表することができたか。 ・相手の意見を的確にとらえようと聞き、話し合いに参加することができたか。 (思考・判断) ・文章の読解をとおして課題とされた事柄について、適切な表現を用いて文章を書くことができたか。 ・文章を的確に読み取って、自分の考えを深めることに発展させることができたか。 (技能・表現)
	【随筆1】「「迷う」力のすばらしさ」	【小説】 ・現代小説のおもしろさを味わう。 ・登場人物の性格、心理、行動の変化を正確に読み取る。 ・主要人物に自己を投影し自己の考えを述べる。 ・近代の代表的な短編・長編小説を読解・鑑賞しそれぞれの作品の主題について、自身の考察を述べる。	
	【小説1】『ざしきわらし』		
	【評論1】「言葉は変わるもの、されど伝承すべきもの」		
	【評論2】「人工の自然—科学技術時代の今を生きるために」		
	【小説2】『山月記』		
【随想2】「祖母が笑うということ」	【評論】 ・言語論、社会科学論、メディア文化論、哲学論の4つのテーマの評論文を読み、多様な言葉に触れ語彙を増やす。 ・各テーマについて、論理構造を把握しながら筆者の主張を正確に読み解き、それらをふまえて自分の意見を述べる。		
【評論3】「メディアって何？」			
【小説3】『待合室』			

	<p>【評論4】 「殺し文句は永遠にー恋する伊勢物語」</p> <p>【評論5】 「政治の基本は民主主義」</p> <p>【小説4】 『ころ』</p> <p>【評論6】 「敬語への自覚、他者への自覚」</p>	<p>・『LT現代文』で、課題や演習として、国語総合演習（口語文法・文学史・語彙・小論文）に取り組み、大学入試に向けた実践を重ねる。</p>	<p>・毎時8割以上の得点が取れているか。</p> <p>・漢字検定準2級以上の取得を目標に取り組めたか。 (知識・理解)</p> <p>・問題演習をとおして、進路に応じた知識の習得を目指し、意欲的に取り組むことができたか。 (関心・意欲・態度) (知識・理解)</p>
--	--	--	---

平成31年度 国語科：古典B

コース・単位数	2年：特進理系コース（3単位） 3年：特進理系コース（2単位）			
学習の到達目標	古典としての古文や漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。			
教科書	改訂版古典B 古文編／漢文編（数研出版）	副教材	古文単語 300（いわずな書店） 体系古典文法（数研出版） 体系古典文法準拠ノート（数研出版） 精選漢文（尚文出版） 精選漢文ノート（尚文出版） プログレス古典総演習標準編（2年）（いわずな書店） プログレス古典総演習標準編（3年）（いわずな書店）	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	古典の読む力を進んで高め、理解や関心を深めようとしている。	古典を読んで感想や感情を的確に捉え、自分の考えを深め発展させている。	古典を読んでその価値を理解し、絵や文章などで発展させている。	伝統的文化及び言葉の決まりなどの知識を身につけている。
評価方法	学習姿勢の観察 記述の確認 小テスト	発言内容の観察 記述の確認 定期テスト	学習活動の観察 記述の確認 定期テスト	行動の観察 記述の確認 定期テスト 小テスト

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
2年	【古文1】 大江山『十訓抄』 【漢文1】 買履忘ほか「故事」 【古文2】 初冠ほか『伊勢物語』 【漢文2】 鹿柴ほか「漢詩」 【漢文3】 鴻門の会ほか『史記』 【古文3】 すさまじきもの 大納言殿参り給ひて 『枕草子』 【古文4】 東路の道の果てほか 『更級日記』 【漢文4】 桃花源記『陶淵明集』	【古文】 <ul style="list-style-type: none"> ・本文をノートに書き取る。 ・繰り返して音読する。 ・重要古語を辞書で調べる。 ・登場人物を把握する。 ・省略された主語を補う。 ・登場人物の人間関係を把握し、内容を正確に読み取る。 ・助動詞の文法的意味をつかみ、正確な解釈に結びつける。 ・敬語の種類・敬意の対象を把握し、内容理解に活かす。 ・作者のものの見方や感じ方を捉える。 ・小テストに向けて「古語単語」を学習し、古語の定着をはかる。 ・演習テキストを活用し、大学入試に向けた実践を繰り返し重ねる。 【漢文】 <ul style="list-style-type: none"> ・本文をノートに書き取る。 ・訓点に従って、正確な書き下し文を作成する。 ・登場人物・時代背景を把握する。 ・省略された主語を補う。 ・重要漢字・再読文字・句形に留意し読解する。 ・構成に注意し、内容を読み取る。 ・作者の主張を考える。 【単元毎の重点項目 古文】 <ul style="list-style-type: none"> ・作品中の基本的な助動詞を『明説古典文法』で確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・古典のすべての学習単元において、自主的に予習ができているか。 (関心・意欲・態度) (知識・理解) 【古文の評価】 ・『明説古典文法』を積極的に予習復習に活用しているか。 (関心・意欲・態度) ・調べ学習や話し合いなどをおして作品を理し、自分の考えを深めることができたか。 (思考・判断) ・様々な時代特有の考え方や生活の姿などを読み取り、現代と比べ考察し、レポート作成や発表をすることができたか。 (技能・表現) ・古語の語彙の習得と文法の理解ができたか。 (知識・理解) 【漢文の評価】

<p>3 年</p>	<p>【古文5】 小柴垣のもと 『源氏物語』</p> <p>【古文6】 2月つごもりごろに 『枕草子』</p> <p>【漢文5】「知音」</p> <p>【古文7】 宮に初めて『枕草子』</p> <p>【漢文6】「売鬼」</p> <p>【古文8】 うつろひたる菊 『蜻蛉日記』</p> <p>【漢文7】「売油翁」</p> <p>【古文9】 須磨 『源氏物語』</p> <p>【漢文8】「伯夷・叔齊」</p> <p>【古文10】 貫之と躬恒 『大鏡』</p> <p>【漢文9】 「刎頸の交わり」</p>	<p>・比喩や対句に留意して音読する。 【古文1】</p> <p>・歌物語の特色を知る。 【古文2】</p> <p>・和歌の修辞を覚える。 【古文3】</p> <p>・敬語の種類を覚える。</p> <p>・敬意の対象を見分ける。</p> <p>・敬語をもとに主語をつかむ。</p> <p>・俳諧の特質を考える。 【古文5】</p> <p>・敬語の種類と敬意の対象を捉える。 【古文6】</p> <p>二方面への敬語を見分ける。</p> <p>・登場人物の行動を追うことにより、歴史に対する興味を深める。 【古文7】</p> <p>・日記文中から5W1Hを追う。 【古文8】</p> <p>・敬語理解の完成を目指す。 【古文9】</p> <p>【古文10】</p> <p>【単元毎の重点項目 漢文】</p> <p>・句型（使役・疑問・反語） 【漢文1】</p> <p>・漢詩のきまり 【漢文2】</p> <p>・句型（部分否定・使役・限定） 【漢文3】</p> <p>・句型（反語・抑揚・願望） 【漢文4】</p> <p>・句型（感嘆） 【漢文5】</p> <p>・多くの句型を理解するとともに、筆者の主張を捉える。 【漢文6～9】</p>	<p>・『新明説漢文』を積極的に予習復習に活用しているか。 (関心・意欲・態度)</p> <p>・調べ学習や話し合いなどをおして作品理解に努めることができたか。 (思考・判断)</p> <p>・漢字漢文を日本の言語文化の原点ととらえ、中国古典に表されたものの見方や考え方などを考察しレポート作成や発表をすることができたか。 (技能・表現)</p> <p>・漢文を読むための基礎事項の理解と習得に努めることができたか。 (知識・理解)</p> <p>【問題演習の評価】</p> <p>・簡単にあきらめることなく、解くための努力ができたか。</p> <p>・解説のすんだ類題に取り組み解答できたか。 (関心・意欲・態度) (知識・理解)</p>
----------------	---	---	--

平成31年度 国語科：古典B

コース・単位数	2年：特進文系コース・アスリート特進コース（3単位） 3年：特進文系コース・アスリート特進コース（4単位）			
学習の到達目標	古典としての古文や漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。			
教科書	改訂版古典B 古文編／漢文編（数研出版）	副教材	体系古典文法（数研出版） 体系古典文法準拠ノート（数研出版） 精選漢文（尚文出版） 精選漢文ノート（尚文出版） プロGRESS古典総演習標準編（2年）（いいずな書店） プロGRESS古典総演習標準編（3年）（いいずな書店） 古典マーク完答24（尚文出版）	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	古典の読む力を進んで高め、理解や関心を深めようとしている。	古典を読んで感想や感情を的確に捉え、自分の考えを深め発展させている。	古典を読んでその価値を理解し、絵や文章などで発展させている。	伝統的文化及び言葉の決まりなどの知識を身につけている。
評価方法	学習姿勢の観察 記述の確認 小テスト	発言内容の観察 記述の確認 定期テスト	学習活動の観察 記述の確認 定期テスト	行動の観察 記述の確認 定期テスト 小テスト

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
2年	【古文1】 大江山『十訓抄』 【漢文1】 買履忘ほか「故事」 【古文2】 初冠ほか『伊勢物語』 【漢文2】 鹿柴ほか「漢詩」 【漢文3】 鴻門の会ほか『史記』 【古文3】 すさまじきもの 大納言殿参り給ひて 『枕草子』 【古文4】 東路の道の果てほか 『更級日記』 【漢文4】 桃花源記『陶淵明集』	【古文】 ・本文をノートに書き取る。 ・繰り返して音読する。 ・重要古語を辞書で調べる。 ・登場人物を把握する。 ・省略された主語を補う。 ・登場人物の人間関係を把握し、内容を正確に読み取る。 ・助動詞の文法的意味をつかみ、正確な解釈に結びつける。 ・敬語の種類・敬意の対象を把握し、内容理解に活かす。 ・作者のものの見方や感じ方を捉える。 ・小テストに向けて「古語単語」を学習し、古語の定着をはかる。 ・演習テキストを活用し、大学入試に向けた実践を繰り返し重ねる。 【漢文】 ・本文をノートに書き取る。 訓点に従って、正確な書き下し文を作成する。 ・登場人物・時代背景を把握する。 省略された主語を補う。 ・重要漢字・再読文字・句形に留意し読解する。 ・構成に注意し、内容を読み取る。 ・作者の主張を考える。 【単元毎の重点項目 古文】 ・作品中の基本的な助動詞を『明説古典文法』で確認する。	・古典のすべての学習単元において、自主的に予習ができているか。 （関心・意欲・態度） （知識・理解） 【古文の評価】 ・『明説古典文法』を積極的に予習復習に活用しているか。 （関心・意欲・態度） ・調べ学習や話し合いなどをおして作品を理し、自分の考えを深めることができたか。 （思考・判断） ・様々な時代特有の考え方や生活の姿などを読み取り、現代と比べ考察し、レポート作成や発表をすることができたか。 （技能・表現） ・古語の語彙の習得と文法の理解ができたか。 ・古語単語の小テストで正解率が8割以上であったか。 （知識・理解）

<p>3年</p>	<p>【古文5】 小柴垣のもと 『源氏物語』</p> <p>【古文6】 2月つごもりごろに 『枕草子』</p> <p>【漢文5】「知音」</p> <p>【古文7】 宮に初めて『枕草子』</p> <p>【漢文6】「売鬼」</p> <p>【古文8】 うつろひたる菊 『蜻蛉日記』</p> <p>【漢文7】「売油翁」</p> <p>【古文9】 須磨 『源氏物語』</p> <p>【漢文8】「伯夷・叔齊」</p> <p>【古文10】 貫之と躬恒 『大鏡』</p> <p>【漢文9】 「刎頸の交わり」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 比喩や対句に留意して音読する。 【古文1】 ・ 歌物語の特色を知る。 【古文2】 ・ 和歌の修辞を覚える。 【古文3】 ・ 敬語の種類を覚える。 ・ 敬意の対象を見分ける。 ・ 敬語をもとに主語をつかむ。 ・ 俳諧の特質を考える。 【古文5】 ・ 敬語の種類と敬意の対象を捉える。 【古文6】 二方面への敬語を見分ける。 ・ 登場人物の行動を追うことにより、歴史に対する興味を深める。 【古文7】 ・ 日記文中から5W1Hを追う。 【古文8】 ・ 敬語理解の完成を目指す。 【古文9】 <p>【古文10】</p> <p>【単元毎の重点項目 漢文】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 句型（使役・疑問・反語） 【漢文1】 ・ 漢詩のきまり 【漢文2】 ・ 句型（部分否定・使役・限定） 【漢文3】 ・ 句型（反語・抑揚・願望） 【漢文4】 ・ 句型（感嘆） 【漢文5】 ・ 多くの句型を理解するとともに、筆者の主張を捉える。 【漢文6～9】 <p>【問題演習】 『古典マーク完投24』その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 独力で解く。 ・ 語句の意味や用法など、『明説古典文法』『明説漢文』を使って調べる。 ・ 解答・解説を聞く。 ・ わからない箇所は質問する。 ・ 家庭で復習する。 ・ 時間をおいて、もう一度解く。 	<p>【漢文の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 『新明説漢文』を積極的に予習復習に活用しているか。 (関心・意欲・態度) ・ 調べ学習や話し合いなどをおして作品理解に努めることができたか。 (思考・判断) ・ 漢字漢文を日本の言語文化の原点ととらえ、中国古典に表されたものの見方や考え方などを考察しレポート作成や発表をすることができたか。 (技能・表現) ・ 漢文を読むための基礎事項の理解と習得に努めることができたか。 (知識・理解) <p>【問題演習の評価】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 簡単にあきらめることなく、解くための努力ができたか。 ・ 解説のすんだ類題に取り組み解答できたか。 (関心・意欲・態度) (知識・理解)
-----------	---	---	--

平成31年度 国語科：古典B

コース・単位数	2年：文系コース（3単位） 3年：文系Iコース（3単位） 文系IIコース（2単位）			
学習の到達目標	古典としての古文や漢文を読む能力を養うとともに、ものの見方、感じ方、考え方を広くし、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。			
教科書	改訂版古典B 古文編／漢文編（数研出版）	副教材	体系古典文法（数研出版） 力をつける漢文習得編新編（数研出版） アドバンス古典2（2年）（京都書房） アドバンス古典3（3年）（京都書房）	
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	古典の読む力を進んで高め、理解や関心を深めようとしている。	古典を読んで感想や感情を的確に捉え、自分の考えを深め発展させている。	古典を読んでその価値を理解し、絵や文章などで発展させている。	伝統的文化及び言葉の決まりなどの知識を身につけている。
評価方法	学習姿勢の観察 記述の確認	発言内容の観察 記述の確認 定期テスト	学習活動の観察 記述の確認 定期テスト	行動の観察 記述の確認 定期テスト

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
2年	【古文1】 大江山『十訓抄』	【古文】 ・本文をノートに書き取る。 ・正確な音読を繰り返す。 ・古語単語を調べノートにまとめる。 ・登場人物を把握する。 ・省略された主語を補う。 ・逐語訳により内容を正確に読み取る。 ・助動詞の文法的意味をつかみ正確な解釈に結び付ける。 ・敬語の種類や敬意の対象を把握する。 ・作者のものの見方、感じ方、主張などを捉えまとめる。 ・修辞技法を知り理解に努める。	・古典のすべての学習単元において、自主的に予習ができているか。 （関心・意欲・態度） （知識・理解） 【古文の評価】 ・『明説古典文法』を積極的に予習復習に活用しているか。 （関心・意欲・態度） ・調べ学習や話し合いなどをおして作品を理し、自分の考えを深めることができたか。 （思考・判断） ・様々な時代特有の考え方や生活の姿などを読み取り、現代と比べ考察し、レポート作成や発表をすることができたか。 （技能・表現） ・古語の語彙の習得と文法の理解ができたか。 （知識・理解）
	【漢文1】 買履忘ほか「故事」		
	【古文2】 初冠ほか『伊勢物語』		
	【漢文2】 鹿柴ほか「漢詩」		
	【漢文3】 鴻門の会ほか『史記』		
	【古文3】 すさまじきもの 大納言殿参り給ひて 『枕草子』		
	【古文4】 東路の道の果てほか 『更級日記』		
	【漢文4】 桃花源記『陶淵明集』		
	【古文5】 小柴垣のもと 『源氏物語』		
	【古文6】 2月つごもりごろに 『枕草子』		
3年	【漢文5】「知音」	【漢文】 ・本文をノートに書き取る。 ・正確な音読を繰り返す。 ・訓点に従って正確な書き下し文を作成する。 ・重要な語句、再読文字、句形を調べノートにまとめる。 ・作者の主張を考えまとめる。 ・漢詩の種類や形式・名称を覚える。 ・対句や押韻など表現方法のきまりを覚える。	・調べ学習や話し合いなどをおして作品理解に努めること
		【演習】 ・定期テスト毎に行われる古文・漢文の演習に取り組む。	【漢文の評価】 ・『新明説漢文』を積極的に予習復習に活用しているか。 （関心・意欲・態度）

	<p>【古文7】 宮に初めて『枕草子』</p> <p>【漢文6】「売鬼」</p> <p>【古文8】 うつろひたる菊 『蜻蛉日記』</p> <p>【漢文7】「売油翁」</p> <p>【古文9】 須磨 『源氏物語』</p> <p>【漢文8】「伯夷・叔齊」</p> <p>【古文10】 貫之と躬恒 『大鏡』</p> <p>【漢文9】 「勿頸の交わり」</p>		<p>ができたか。 (思考・判断)</p> <p>・漢字漢文を日本の言語文化の原点ととらえ、中国古典に表されたものの見方や考え方などを考察しレポート作成や発表をすることができたか。 (技能・表現)</p> <p>・漢文を読むための基礎事項の理解と習得に努めることができたか。 (知識・理解)</p>
--	--	--	---

平成31年度 国語科：国語演習

コース・単位数	3年：理系コース（2単位）			
学習の到達目標	さまざまな作品を読み、問題を解くことを通して言語感覚を磨き、自ら学び考える能力を育てる。入試問題の傾向と対策を探求する姿勢を養う。			
教科書		副教材	L T現代文3	（第一学習社）
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
	さまざまな作品を読み内容に興味を持ち、扱われている語彙などの正しい使い方を学ぼうと努力できる。	論理的な思考で文章を読み、叙述を正確にとらえて文章内容を正しくとらえることができる。	設問の趣旨を正しくとらえ、それに対して文章を書くことができる。	語彙、語句、文法、表記などを理解し、正しく運用できる知識として身につけている。
評価方法	学習姿勢の観察	記述の確認 定期テスト	記述の確認 定期テスト	記述の確認 定期テスト

学年	学習単元	学習方法	評価のポイント
3年	<p>【現代文演習】 評論文演習 小説演習</p> <p>【古典演習】 古文演習 漢文演習</p>	<ul style="list-style-type: none"> 記述式問題では、文章中の表現を使って解答を作成し、部分点を獲得することを目指す。 作成した解答について、自己添削をする。 解答解説を丁寧に読み聞きし、完答までの筋道を理解し把握する。 <p>・マーク式問題では、読みとった趣旨に即して選択肢から正解を判断する。本文に即して吟味し推測で選択しないよう気をつける。</p> <p>・選択肢を丁寧に一つずつ吟味し、誤りの選択肢を消して正解にたどりつくための訓練としての演習であることを意識して取り組む。</p> <p>・大学入試問題の傾向を知り、問題演習をとおして対策を考える。</p> <p>【現代文演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 解答時間（20分）を計測して取り組む。 傍線を引き関連づけながら一読で文脈を正確に把握することに努め、論理展開をふまえて設問に答える。 <p>【小説演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 解答時間（20分）を計測して取り組む。 傍線を引き関連づけながら一読で小説に描かれている状況や人間関係をとらえる。 <p>【古典演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 演習問題を通じて、古典文法や句形など、古文漢文の基礎的事項の定着を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な分野の文章を読み、意欲的に問題に取り組むことができたか。 解答時間を意識し、時間内に落ち着いて解答できたか。 （関心・意欲・態度） 文章中の表現に根拠を見出して選択肢を選ぶことができたか。 （思考・判断） 記述問題を空欄にすることなく、指定時数の多いものについても解答を書くことができたか。 （技能・表現） 読み手を意識して文章を書き、文法や表記について見直しをすることができたか。 （知識・理解）